

福岡大学大学院医学研究科看護学専攻

修士課程

(修士論文コース・養護教諭専修課程・高度実践看護師コース)

新たな看護学はここから始まる

試験日

秋季：令和4年8月31日

春季：令和5年2月14日

願書受付期間

秋季：令和4年8月16日～8月18日

春季：令和5年1月16日～1月19日

※志願者は、必ず出願資格を確認し、希望する専門領域の研究指導教員へ事前に連絡をとってください。

- 入学定員：6名
- 修業年限：2年（長期履修の場合は3年または4年）

詳細は、こちらのQRコードから「入試要項」をご参照ください→



福岡大学

福岡大学大学院医学研究科 看護学専攻（修士課程）

看護学専攻修士課程の教育目標

看護実践上の問題に主体的・科学的に取り組み、科学的根拠に基づく専門性の高い実践力を持ち、看護を創造的、開発的に探求し続ける研究者、教育者および高度な実務家を養成する。修士論文コースおよび養護教諭専修課程では、保健・医療・福祉において問題解決能力の高い実務家を養成する。高度実践看護師コースでは、専門性の高い卓越したケアを提供できる高度実践看護師を養成する。

アドミッションポリシー

医学研究科看護学専攻では、学位授与方針（ディプロマ・ポリシー）及び教育課程の編成・実施方針（カリキュラム・ポリシー）を踏まえ、次に掲げる意欲と能力などを備えた学生・社会人を受け入れる。

- ・修士論文コースでは、看護学の高い専門知識・技能を学修する意欲と生命の尊厳を守り、病む人の心を理解する深い感性を有し、看護の質の向上と変革に寄与する意志を持つ人に広く門戸を広げる。看護研究に関する基礎的知識と科学的思考を基盤に、国内外の幅広い健康課題に関心を持ち、多角的な視点から課題に対する看護・教育の実践、研究を遂行できる人材を受け入れる。
- ・高度実践看護師コースでは、高度実践看護にかかわる専門知識・技能を学修する課程であり、看護実践に携わる者で高度実践看護に関心と意欲を持つ者に広く門戸を広げる。また専門的な実践を創造していくために、基礎的な語学力、高いコミュニケーション能力、抽象的思考および論理的思考を備えている人材を受け入れる。

募集する専攻分野

<修士論文コース>

- 看護教育・管理領域 看護環境の変化や看護管理実践上の課題を理論的・客観的に分析し、看護システムを変革できる能力を有する看護教育・看護管理の実務家を養成する
- 地域健康支援領域 保健・医療・福祉のシステムを有機的に連携・調整し、地域における社会環境と生活の支援を推進できる実務家を養成する
- 成人療養支援領域 成人期以降に様々な健康問題を有する対象者とその家族のQuality of Lifeの向上を目指し、急性期、慢性期、終末期の各健康レベルに応じた療養を支援する実務家を養成する
- 高齢者療養支援領域 高齢者のQOLを維持・向上するために、社会・心理・身体的ケアのアプローチを看護の視点から考究・実践できる実務家を養成する
- 母子健康支援領域 母子健康支援に関する課題について看護研究のテーマに沿った学際的な探求力を有するとともに、学校における児童生徒の健康課題の解決方法を提案できる母子看護・養護の実務家を養成する
- 精神健康支援領域 精神健康支援に関する保健・医療・福祉において、健康課題を探求し、専門性の高い実践能力と問題解決能力を有する実務家を養成する

<養護教諭専修課程>

養護教諭一種免許を有する者は、修士論文コースの必要な単位を修得すると、養護教諭専修免許状を取得することができる

<高度実践看護師コース>

高度な看護学の専門知識・技術を駆使して、保健・医療・福祉現場において、複雑な健康問題を有する患者に卓越した直接ケアを提供できる看護師を養成する

専門看護分野において、相談、調整、教育、研究を行い、ケアシステム全体を改善することで、看護実践の向上に貢献できる看護師を養成する

課程の概要

看護学専攻
修士課程
2年課程

授与する学位
修士
(看護学)

○修士論文コース

看護教育・管理領域、成人療養支援領域
高齢者療養支援領域、地域健康支援領域
母子健康支援領域、精神健康支援領域

○養護教諭専修課程

○高度実践看護師コース

クリティカルケア看護領域

○臨床実践の場における
実践・管理・教育・研究の管理者
大学の教育者・研究者
行政機関の指導者
学校での高度な養護実践
○養護教諭専修免許
○基幹病院の高度実践看護師
(急性・重症患者看護専門看護師)

コースの概要

＜修士論文コース＞ 以下の科目から、合計30単位以上を修得する

＜養護教諭専修課程＞ 以下の科目から、養護教諭専修免許取得に必要な科目（＊１・＊２）を含めた合計30単位以上を修得する

共通科目				専門科目			
	授業科目	配当年次	単位	領域	科目	配当年次	単位
必修科目	看護研究	1年次前期	2	母子健康支援領域	母子健康支援論Ⅰ	1年前期	2
	看護倫理	1年次後期	2		母子健康支援論Ⅱ	1年後期	2
					こどもの発達とメンタルヘルス（＊１）	1年前期	2
選択科目	英語文献購読	1年次後期	2		学校保健特論（＊２）	1年後期	2
	保健医療福祉政策論	1年次後期	2		母子健康支援論演習	2年通年	4
	人間発達論	1年次前期	2	地域健康支援領域	地域健康支援論Ⅰ	1年前期	2
	医療統計学	1年次前期	2		地域健康支援論Ⅱ	1年後期	2
	看護管理論	1年次前期	2		地域健康支援論演習	2年通年	4
	フィジカルアセスメント	1年次前期	2	看護教育・管理領域	看護教育・管理方法論Ⅰ	1年前期	2
	臨床薬理学	1年次前期	2		看護教育・管理方法論Ⅱ	1年後期	2
	病態生理学	1年次前期	2		看護教育・管理論演習	2年通年	4
	コンサルテーション論	1年次前期	2	成人療養支援領域	成人療養支援特論A	1年通年	4
	看護政策論	1年次後期	2		成人療養支援特論B	1年通年	4
	看護教育論	1年次後期	2		成人療養支援論演習	2年通年	4
	看護理論	1年次後期	2	高齢者療養支援領域	高齢者療養支援論Ⅰ	1年前期	2
					高齢者療養支援論Ⅱ	1年後期	2
					高齢者療養支援論演習	2年通年	4
				精神健康支援領域	精神健康支援論Ⅰ	1年前期	2
					精神健康支援論Ⅱ	1年後期	2
					精神健康支援論演習	2年通年	4
				特別研究		2年通年	6

＜高度実践看護師コース＞ 以下の科目から、合計40単位以上を修得する

共通科目				専門科目（必修）			
	授業科目	配当年次	単位		科目	配当年次	単位
必修科目	看護研究	1年次前期	2		クリティカルケア看護理論	1年前期	2
	看護倫理	1年次後期	2		クリティカルケア病態生理学	1年前期	2
	英語文献購読	1年次後期	2		クリティカルケア急性・重症患者管理論	1年前期	2
選択科目	保健医療福祉政策論	1年次後期	2		クリティカルケア看護学	1年前期	2
	人間発達論	1年次前期	2		クリティカルケア看護学演習Ⅰ	1年前期	2
	医療統計学	1年次前期	2		クリティカルケア看護学演習Ⅱ	1年後期	2
	看護管理論	1年次前期	2		クリティカルケア看護学演習Ⅲ	1年後期	2
	フィジカルアセスメント	1年次前期	2		クリティカルケア看護学実習Ⅰ	1年後期	2
	臨床薬理学	1年次前期	2		クリティカルケア看護学実習Ⅱ	1年後期	2
	病態生理学	1年次前期	2		クリティカルケア看護学実習Ⅲ	2年通年	3
	コンサルテーション論	1年次前期	2		クリティカルケア看護学実習Ⅳ	2年通年	3
	看護政策論	1年次後期	2		課題研究	2年通年	2
	看護教育論	1年次後期	2				
	看護理論	1年次後期	2				

学位取得までの履修プログラム

	1 年次												2 年次											
	4月	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4月	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
修士論文コース 養護教諭専修課程	共通科目・専門科目												専門科目											
	研究仮 テーマ 決定												研究の実施→論文作成											
高度実践看護師 コース	共通科目・専門科目												専門科目											
	研究仮 テーマ 決定												学位論文提出 /審査 (論文公開発表会)											

注）長期履修の場合は、担当教員より指導を受けながら進めていく。

1. 教育指導時間の工夫
職場における勤務時間等に配慮し、夜間等にも授業を行う。

フルタイムの職業を有する社会人学生に対して長期履修制度を導入し、標準修業年限（2年）を超えて3年間の履修により修士課程を修了することが可能である。

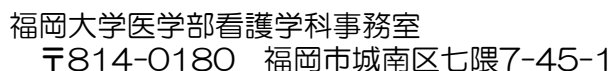
高度実践看護師コース Aさんからのメッセージ

修士論文コース Bさんからのメッセージ

■教育職	福岡大学、純真学園大学、福岡女学院看護大学、聖マリア学院大学、福岡看護大学など 学校関係
■看護師職	福岡大学病院、福岡大学筑紫病院、産業医科大学病院、九州大学病院など
■保健師職	福岡県、久留米市、大野城市など
■博士課程進学	福岡大学大学院医学研究科

The diagram illustrates the transportation routes from Fukuoka Airport to Fukuoka University. The main route is the JR Tokaido Shinkansen, which stops at Fukuoka Airport, JR Hakata Station, Tenjin, Tenjin-Nanbu, and Fukuoka University. Branch lines include the Fukuoka Airport Line (11 min to Tenjin, 5 min to JR Hakata), the Tenjin-Nanbu Line (16 min to Tenjin-Nanbu), and the Tenjin-Nanbu Line (13 min to Tenjin-Nanbu). Various bus and taxi services are also shown with their respective travel times.

Route	Mode	Time
Fukuoka Airport to Tenjin	Subway (Fukuoka Airport Line)	11 min
Tenjin to Tenjin-Nanbu	Subway (Tenjin-Nanbu Line)	16 min
Tenjin-Nanbu to Tenjin	Subway (Tenjin-Nanbu Line)	13 min
Tenjin to Tenjin-Nanbu	Transfer (Walking)	2 min
Tenjin to Tenjin-Nanbu	Bus	10-15 min
Tenjin-Nanbu to Tenjin	Bus	40-50 min
Tenjin-Nanbu to Tenjin	Bus	25-35 min
Tenjin-Nanbu to Tenjin	Bus	25 min
Tenjin-Nanbu to Tenjin	Taxi	15 min
Tenjin-Nanbu to Tenjin	Taxi	20 min
Tenjin-Nanbu to Tenjin	Taxi	30 min
Tenjin-Nanbu to Tenjin	Taxi	30-45 min



Tel : 092-801-1011 (内線 4331) Mail : nurse@adm.fukuoka-u.ac.jp
<http://www.med.fukuoka-u.ac.jp/education/nursing/>